



函館市内の大学生と市民をつなげるイベント  
**はこれる大学における  
ポスター / パンフレット  
DM 制作**

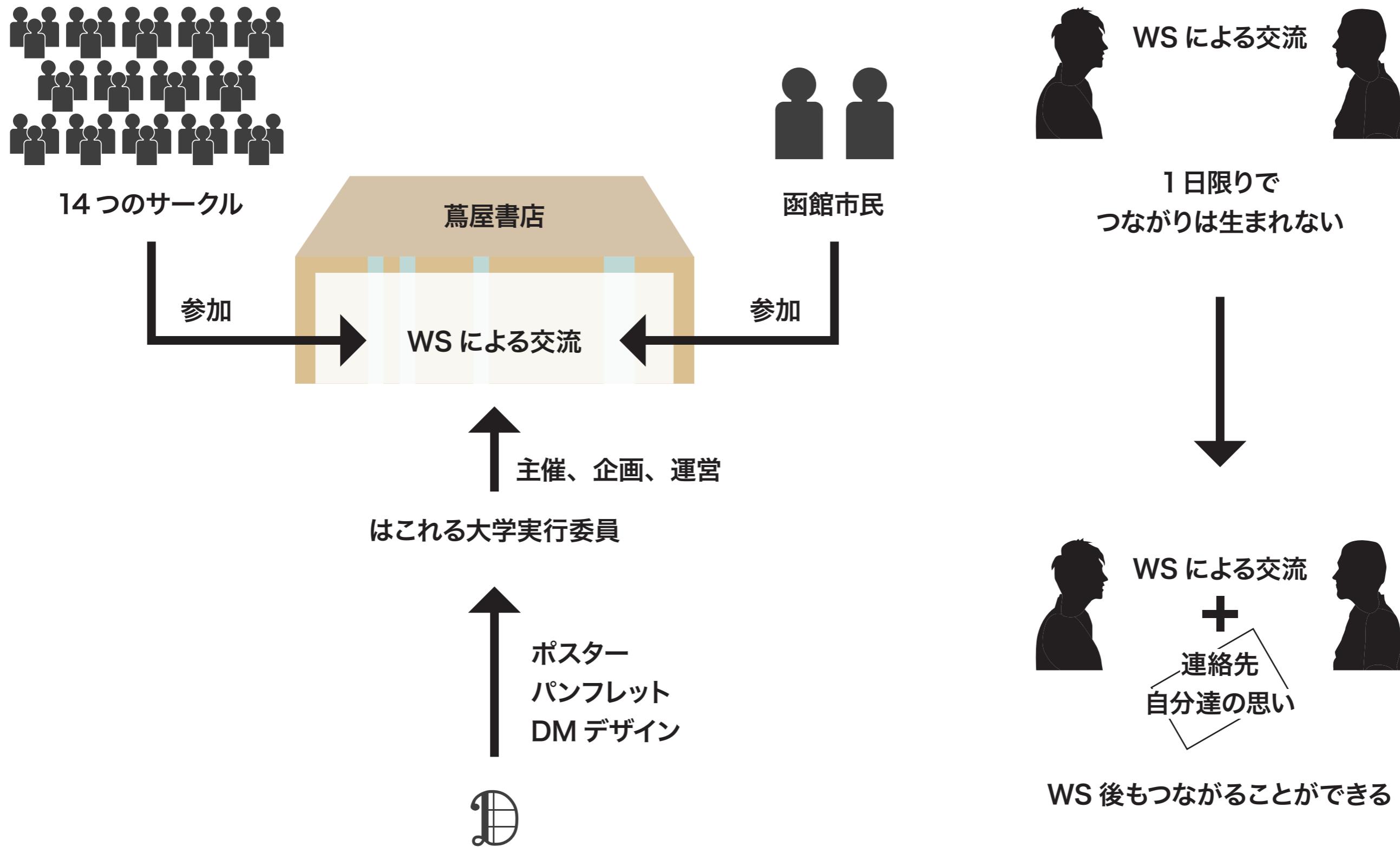
4人グループ

制作期間 2015/2 - 2015/4

自分の担当 メインビジュアル、DM、ディレクション



# 函館市内の4大学14サークルが WSを開いたイベント「はこれる大学」



# メインビジュアルができるまでの試行錯誤

## 01. ヒアリング

### 「出会い」「春」「つながり」

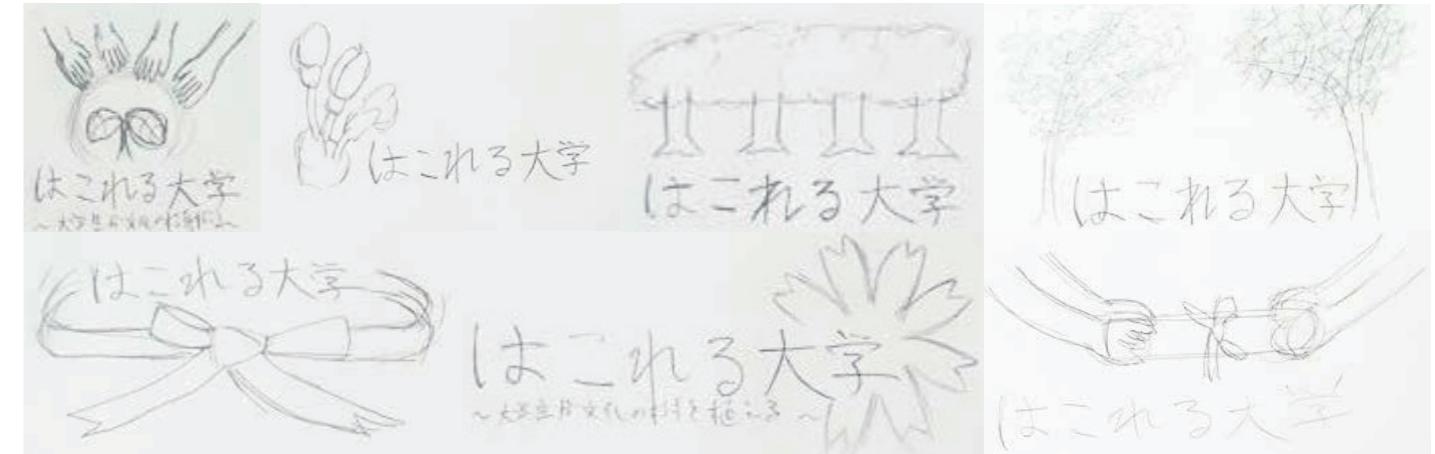


はこれる大学実行委員長の伊藤さんにイベントで成し遂げたいことを聞きキーワードを抽出した。

## 02. コンセプトメイキング

### 桜をモチーフにしたメインビジュアル

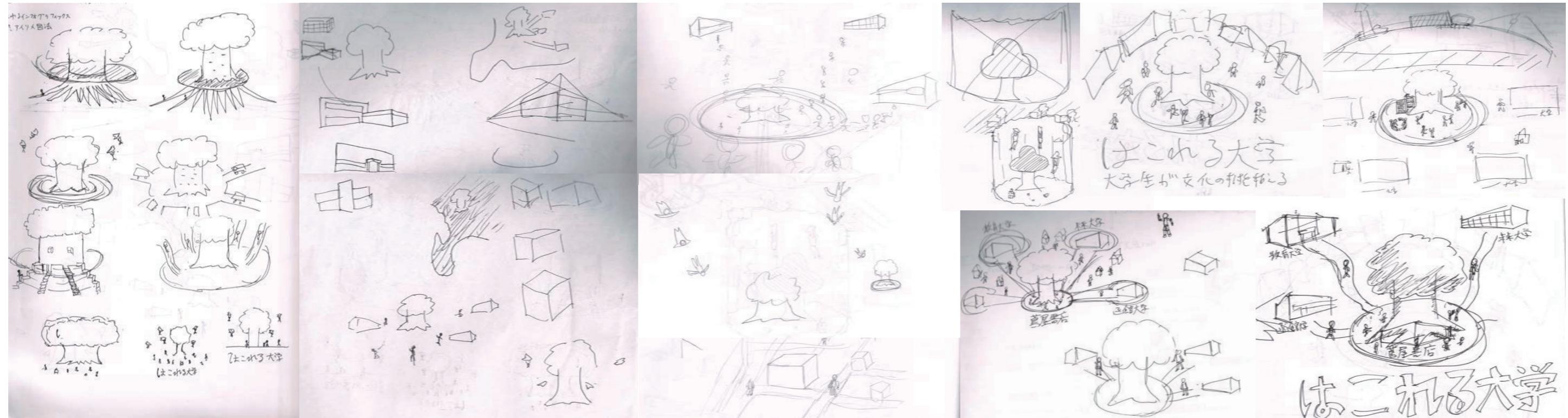
キーワードをもとにメンバーでラフスケッチを行った。多様なラフ案が出たがテーマに合っている「桜」をモチーフにすることになった。今回の桜は函館でも多く咲き誇るソメイヨシノである。



## 03. ラフスケッチで検討

### 桜に集まる学生と市民

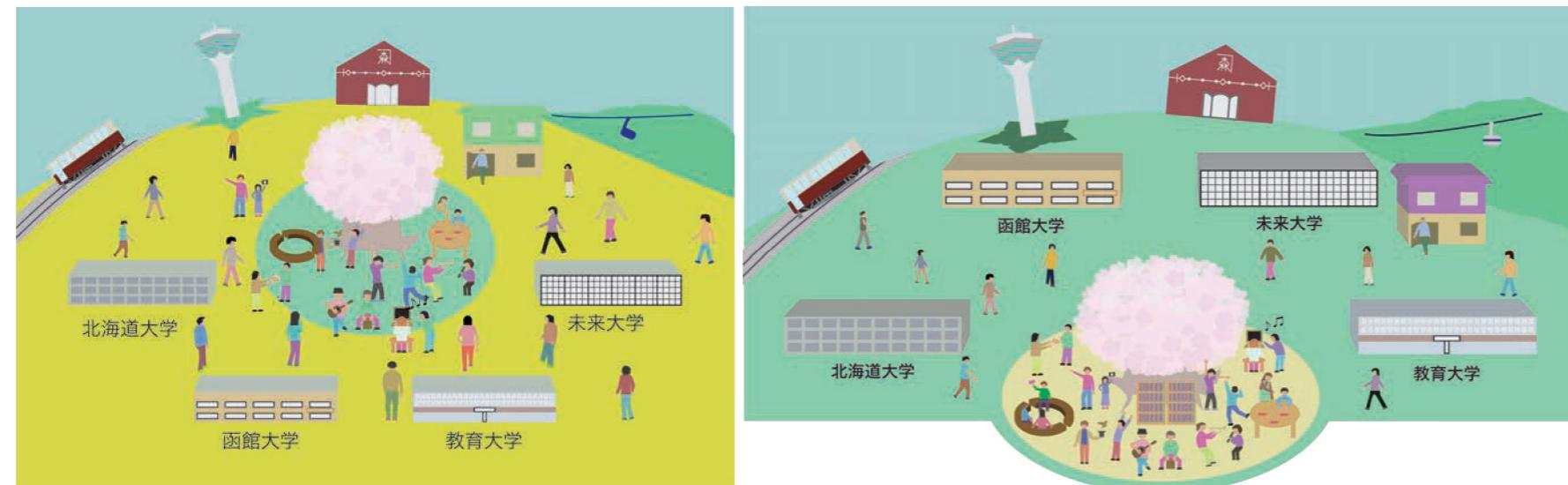
桜をモチーフにしたメインビジュアルを検討した。自分ともう一人で案を持ち寄りメンバーと実行委員の方々にフィードバックをもらい改良を加えていった。途中、実行委員の方々から4大学が集まるという点を重視したいという意見をいただきさらに改良を加えた。



#### 04. データで検討

### 桜の表現と色調の調整

桜をモチーフにしたメインビジュアルを検討した。自分ともう一人で案を持ち寄りメンバーと実行委員の方々にフィードバックをもらい改良を加えていった。途中、実行委員の方々から4大学が集まるという点を重視したいという意見をいただきさらに改良を加えた。



#### 05. 最終案の確定

### ビビット調の目につくビジュアル

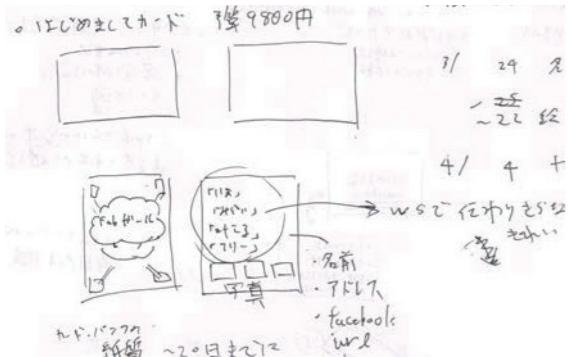
最終案は他のメンバーにデザインしてもらった。桜の木を蔦屋書店と見立て、市内から桜の木に集まつくる様子を表現した。



# DM 「はじめましてカード」ができるまでの試行錯誤

## 01. ヒアリング

### WS で伝えきらない思いを DM で

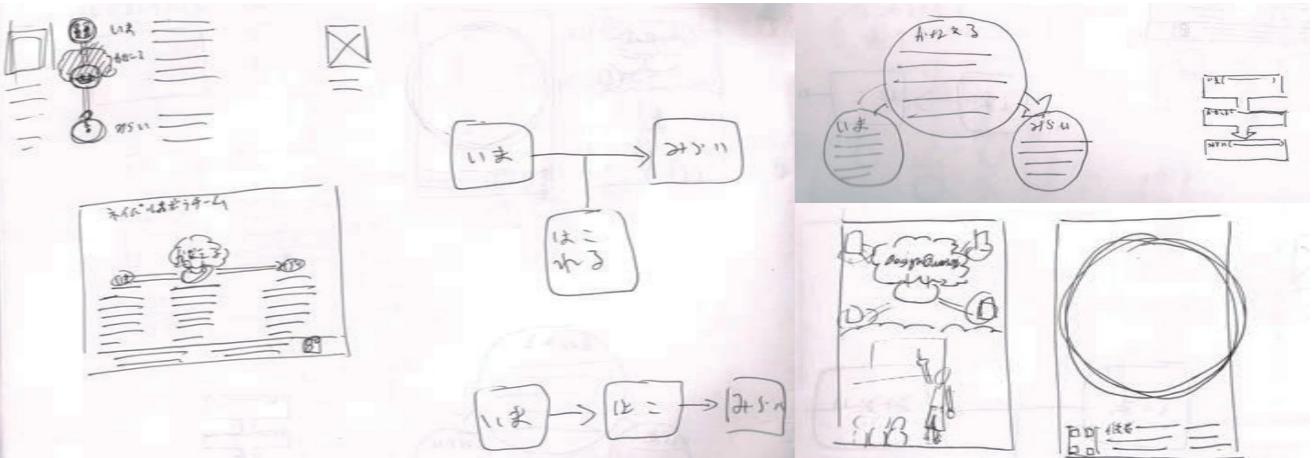


はじめましてカードに載せる情報をまとめた。ただメンバーの様子は WS で伝わるため写真は不要でないかと提案し、載せないことになった。

## 02. ラフスケッチで検討

### サークルごとの「いま」「みらい」「かなえる」「こだわり」

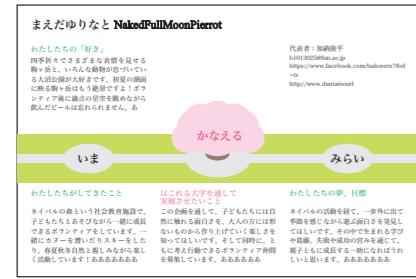
WS で伝えきれないサークルごとの  
「いま」 いま何を取り組んでいるか  
「かなえる」 はこれる大学で何を成し遂げたいか  
「みらい」 はこれる大学を通してどうなりたいか  
「こだわり」 こだわりの場所や本など  
を伝えるためにはどのようなレイアウトがふさわしいか試行錯誤した。「かなえる」 最重要であると考えカードの真ん中に配置されるようなレイアウトにした



## 03. データで検討

### 情報のまとめを考える

カードの両面をデザインしなければならなかっためどの情報を表に載せるべきであるか試行錯誤を繰り返した。メインビジュアル同様、メンバーと実行委員の方にフィードバックを複数回してもらい裏面にはサークルの連絡先とこだわりを載せることにした。



## 04. 最終案の確定

### 「かなえる」を目立たせる

はこれる大学での WS がどのような思いで開いたものなのかが最重要であると考え一番目立ち、かつ真ん中に配置されるようなレイアウトにした。



# 14 団体 100 枚ずつ計 1400 枚の DM 制作

実行委員の方々の協力のもと、14 団体に「いま」「かなえる」「みらい」「こだわり」を書いてもらった。  
そして全サークル用にはじめましてカードを作った。



## 担当外の制作物

他のメンバーにポスターとパンフレットを制作してもらった。  
自分はこれらのフィードバックを行った。

## リフレクト

### ポスター

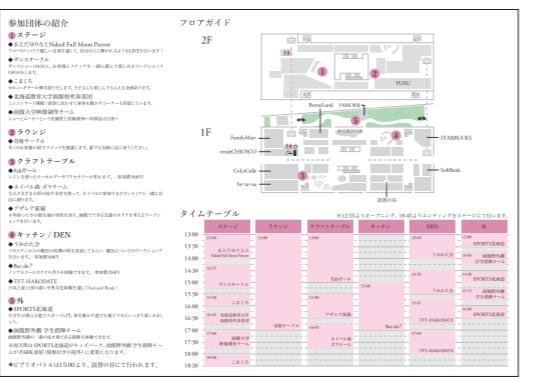


### 三つ折りパンフレット

#### 表



#### 裏



このプロジェクトで初めて他大学生からのデザイン依頼を受けた。そこで何かを成し遂げたい人の熱意を汲み取りデザインの力でサポートすることのやりがいを感じた。今回の場合であると函館市内の学生と市民をつなげ函館を盛り上げたいという思いをサポートできた。

当日は多くの来場があり、多くの方々にはじめましてカードを見てもらえたため、色や人の形などよりディテールこだわるべきであった。